

置戸地区

●11月19日(月)●コミュニティホールぽっぽ●参加者27人

問 バイパス下の町道明渠が昨今の大雨で溢れそうであるため、早急の対策をお願いしたい。

答 管理している北見道路事務所は、来年度に側溝の清掃を行い、その後の状況を確認したいとのこと。

なお、現地を確認したところ、堰が2箇所設けてあった。国道では流れを阻害するものは付けないため、近隣の方が水を利用するために付けたのかもしれないが、北見道路事務所からは、流れを阻害するものは、清掃時に撤去するとのこと。

問 大通り地域の流雪溝の投雪が夕方最終時間に変更したが、その時間帯は暗く車の通行も多いため、投雪の際に危険だ。

また、南側裏通りの投雪時間が早まったが、仕事をしている人が多い地区なので投雪ができない状況になっている。以前の時間帯に戻してほしい。

答 10月25日開催の流雪溝利用協議会において時間変更についても議論したが、投雪時間の延長とその変更を現行のシステムの中で行うことから、時間帯が合わない区間が発生してしまうことを説明している。

流雪溝は今年で20シーズン目を迎えシステム更新を来年再来年で北海道と共に行っていく予定となっている。その際、投雪時間・投雪区間の見直しを検討していくが、皆さんの都合の良い時間にすることは、むずかしいかもしれない。これを解決するには、曜日などでパターンを変更し、不公平をなくすことも考えられるが、運用当初から統一すべきという意見が多数であったため現在に至っている。いずれにしても、流雪溝の運用については流雪溝利用協議会総会の中で議論を重ねていきたい。ご意見やご要望は総会でお願いしたい。

問 年々筆字を書ける人が減ってきて難儀しているため、川向住民センターにプリンターのシステムを整備していただきたい。

答 春の自治会長会議で提案があったため、貸し出し方式など葬儀業者とも協議して解決策を検討したが、良い方法が見つからない。各地

区公民館では、事務用パソコンと大型のプリンターで供花紙印刷を行っているところもあるが、備品購入費は10万円を超え、葬儀以外の利用が想定されていない川向住民センターに設置することは、躊躇せざるを得ないことをご理解願いたい。

問 イベント広場周辺にバーベキュー（焼肉）施設を整備していただきたい。

町中にあれば何か不足した場合でも気軽に買出しに行くことができ、終了後に町内の飲食店へ流れることも考えられ、町内の消費活性にもつながると考える。（現状の南ヶ丘公園では町内から遠く、特に飲食前提の場合は移動に不便で利用しにくい状況である。）

答 南ヶ丘公園の焼肉ハウスは、昨年度は30件、約1,000人の利用があり、近年増加の傾向にある。現状の建物や焼肉コンロは、必要に際し補修や修繕を行っているが、管理棟トイレやコンロなどが老朽化していることから、来年度に修繕を予定している。

イベント広場周辺へのバーベキュー施設の設置要望については、市街中心部の施設として利用しやすい、あるいは飲食店への波及効果も期待できることは理解する。

しかし、利用の際に焼肉の煙や臭いなどの周辺住民への影響、長時間あるいは夜遅くまでの利用者も多く、特に夜間の騒音やトイレの利用といった利用者側のマナーの問題など解決すべき課題も多いように思う。当面は、現在の南ヶ丘公園の施設を利用いただくようお願いしたい。

問 川向住民センターの駐車場整備をしてほしい。

答 参列者の多い葬儀は、運動公園（旧ゲートボール場）を含めて駐車場を利用しており、年間2～3回の草刈を行っている。舗装をする場合は、約2,000万円の費用がかかり高額のため、舗装は検討していない。

ただし、北側は地盤も凸凹しているため、来年度に砂利の補充と整地を予定している。